

情 報 提 供

2021年(令和3年)4月21日

福山市新型コロナウイルス感染症対策本部

担当者：保健福祉局保健部保健予防課 佐藤

電 話：084-928-1127 内線：*101 521

新型コロナウイルス感染症の感染者の発生について

昨日、4月20日(火)、新たに647～656例目となる感染者が確認されました。本件については、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を行っています。

【検査の概要】(2021年(令和3年)4月20日分)

行政検査	医療機関からの陽性届出		PCRセンター等からの陽性届出	陽性件数合計
	うち陽性件数			
38	2	3	5	10

※PCRセンター等に薬局でのPCR検査を含みます。

【感染者概要】

症例(例目)	年代	居住地	発症日	症 状	確認日	入院又は宿泊療養等	他事例との関連 県外往来等
647	20	福山市	4/18	発熱、頭痛	4/20	感染症指定医療機関等に入院中	他事例との関連 調査中 県外往来等 なし
648	50	福山市	4/16	発熱、咳、頭痛、関節筋肉痛等	4/20	調整中	本市の感染者の濃厚接触者 県外往来等 なし
649	50	福山市	4/19	微熱、咳、頭痛	4/20	調整中	645例目の濃厚接触者 県外往来等 なし
650	20	福山市	4/17	発熱、咽頭痛、全身倦怠感	4/20	調整中	他事例との関連 調査中 県外往来等 あり(岡山県)
651	30	福山市	4/17	発熱、咳、息苦しさ、頭痛等	4/20	調整中	他事例との関連 調査中 県外往来等 調査中
652	70	福山市	4/18	咳	4/20	調整中	本市の感染者の接触者 県外往来等 なし
653	70	福山市	4/18	発熱、咳、息苦しさ、鼻汁等	4/20	調整中	他事例との関連 調査中 県外往来等 なし
654	70	福山市	4/17	発熱、咳、嘔気、全身倦怠感等	4/20	調整中	本市の感染者の接触者 県外往来等 なし
655	40	福山市	4/19	微熱、全身倦怠感、関節筋肉痛、下痢等	4/20	調整中	本市の感染者の濃厚接触者 県外往来等 なし
656	10歳未満	福山市		なし (無症状病原体保有者)	4/20	調整中	本市の感染者の濃厚接触者 県外往来等 なし

- * 県外往来等は、発症前14日以内の海外渡航歴及び県外滞在歴を示します。
- * 入院又は宿泊療養等は、2021年(令和3年)4月20日時点の状況です。
- * 再陽性の感染者はいません。

【市内での感染者の状況】(2021年(令和3年)4月20日) (単位:人)

陽性者 (延人数)	現在患者数	入院 (内重症)	宿泊療養	施設療養	その他	退院等	死亡
654 [+10]	40[+4]	16[+1] (0)	9[-2]	0	15[+5]	593[+6]	21

※[]内は前回の情報提供時からの変更数です。

※陽性者には再陽性の4人を含みます。

【市民の皆様へ】

- 感染が拡大している地域(特に大阪、東京)との往来は控えてください。広島市との往来も慎重に願います。
- 日常生活においては、可能な限り人との接触を減らしてください。今では、どこで感染しても不思議ではありません。少しでも体調不良を感じたら外出を控えるなど、人にうつさないよう自覚ある行動をとってください。
- 会食の際には、しっかりと感染防止対策が講じられているお店で、少人数・短時間で終わらしましょう。
- 「マスクの着用」、「手洗い」、「人と人との距離確保」、こまめな換気と加湿など『新しい生活様式』を実践しましょう。
- 「3つの密」な状況を避けましょう。とりわけ感染リスクの高まる「5つの場面」について、細心の注意を払いましょう。
- 体調に異変がある場合、まずかかりつけ医に電話で相談しましょう。なお、相談する医療機関に迷う場合には、「受診・相談センター(積極ガードダイヤル)」「(084) 928-1350 24時間対応」にご相談ください。
- 無症状の方のPCR検査 ※誰でも受検可(無料)

[市内のPCRセンター] ※事前予約が必要です。

旧福山港フェリーターミナル駐車場(ドライブスルー型) 開設日等: 毎日11時~15時
 予約受付番号 050-1741-6373 (受付:10時~15時)

[市内薬局でのPCR検査]

お近くの薬局で検査キットを受け取り、回収日にご自宅等で検体採取し、薬局に提出することでPCR検査が受けられます。(検体回収日: 毎週月・水曜日)
 対象薬局: 市内107店舗(県・市のホームページでご確認ください。) 実施期間: 4/16~5/31
 (問合先) 広島県PCR検査集中実施事業事務局(082-236-3200 平日10時~17時)

【事業者の皆さまへ】

- 東京、大阪など感染が拡大している地域への出張等の行き来の際には、感染防止対策を徹底し、「感染しない」、「感染させない」行動をとってください。
 また、来訪者に対しても同様に、感染防止対策の声掛けをお願いします。
- 従業員の日々の体調管理を徹底してください。少しでも体調に異変があれば自宅待機とするなど、職場内での感染防止に努めてください。

(お願い) 報道機関各位におかれましては、患者のプライバシー保護及び風評被害について、格段のご配慮をお願いいたします。